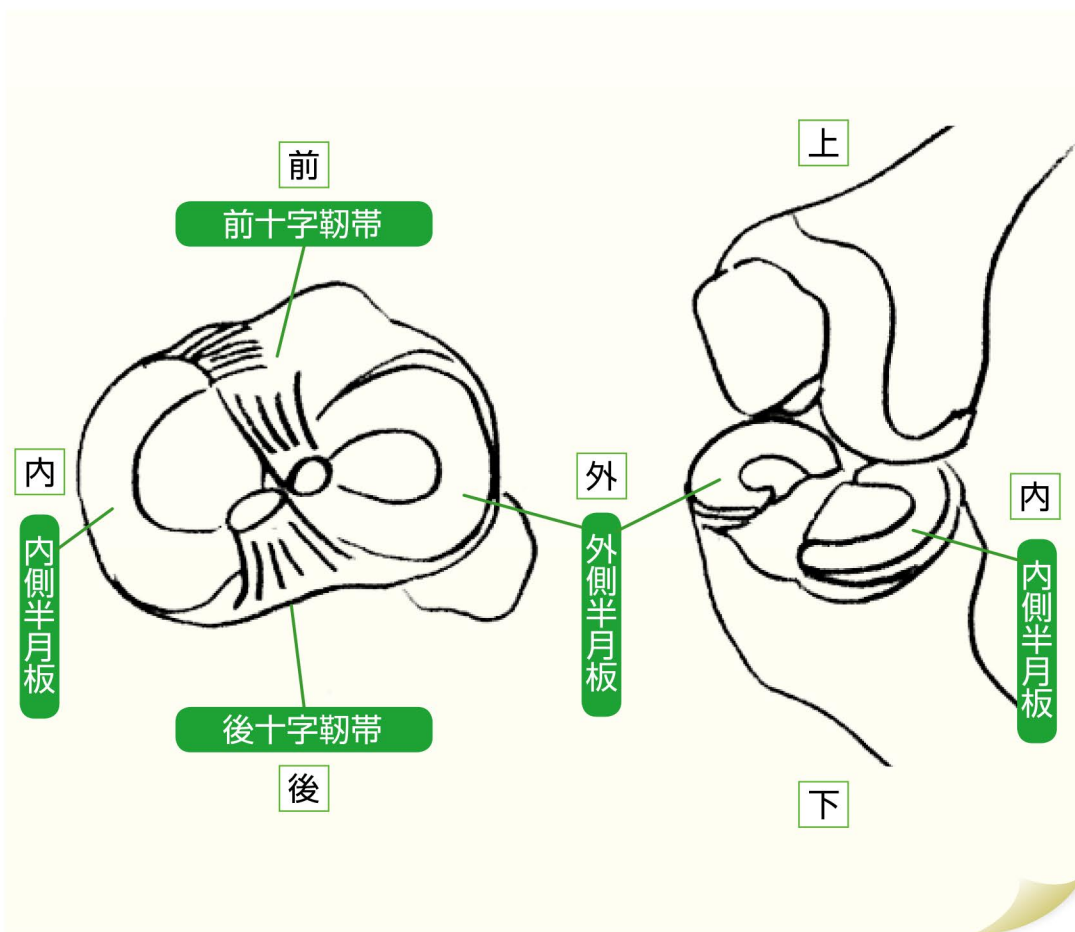


下肢の外傷疾患

北アルプス医療センターあづみ病院
整形外科医長

狩野 修治



整形外科の狩野修治です。2015年7月よりあづみ病院へ赴任しました。以前にもあづみ病院には2回勤務させていただき、また戻ってまいりました。今回から12回にわたり、この「きずな」で下肢の外傷について紹介をしていきたいと思っています。

第1回は半月板損傷について紹介します。

半月板とは

半月板は膝関節の間にある線維軟骨という軟骨でできた組織です。下腿側の骨である脛骨の関節面の辺縁を覆うような形で内側、外側に存在しています。膝の関節としての安定性や荷重を分散、吸収させるといった機能をもっています。

症状

半月板損傷は運動時に膝をひねった時に損傷することがおおく、半月板の一部が膝関節間に挟まった状態でひねられることによって断裂してしまいます。断裂の形によって縦断裂、横断裂、水平断裂、弁状断裂などに分類されます。

半月板損傷の典型的な症状としては階段の昇り降りやしゃがみこむ動作などの運動時の膝痛や膝のひっきり感